

神戸を福祉の街に

183



ペーター・ヘルトリングさん

〔社団法人家庭養護  
促進協会事務局長〕  
橋本 明



## “ヒルベルって子はいるんですか？” 西ドイツの作家、ペーター・ヘルトリングさんを迎えて

「ヒルベルという子がいた」や「おばあちゃん」「ヨーンおじいちゃん」(ともに偕成社刊)などの著書でわが国でも幅広い人気のある、西ドイツの作家ペーター・ヘルトリングさんがこのほど来日したのを機に、家庭養護促進協会と生野子ども家のよびかけでヘルトリングさんの話を聞く集いをもった。

「ヒルベルという子がいた」に登場するのは、両親に育てられず、施設で暮らしている脳に障害をもつ九歳のヒルベルという少年である。このヒルベルは施設でみんなにのけ者にされ、誰も彼のことを気にかけようとしませんが、保母の一人である若いマイヤー先生だけは彼をかわいがる。みんなに嫌われているヒルベルは何度か施設を抜け出すことがあったが、ある日、頭痛がおそってきた夜にまたもやこっそりと施設を抜け出し、遠くの家々を見ながら「どこかに自分の家があったらどんなにいいだろう。どうして大人の人たちはボクを家庭に入れてくれないんだろう。」と考える。まもなくヒルベルは警官に保護され、病院に送りこ

まれる。そしてヒルベルは誰にも忘れさられてしまふ、というのがこの本の内容である。

ヘルトリングさんは「ヒルベルというのはヒルベル村に実際にいた一人の子どもなんです。さらに障害をもった子どもたちや、大人に理解されないで悩み苦しんでいる子どもたちです。ですからヒルベルはどこにでもいるんです。

この本は20年も前のことを書いたんですが、この本を読んでヒルベルが現われてくるかと思いましたが現われては来ませんでした。この本を出版してから約一万人もの子どもたちから手紙をもらいました。日本の子どもたちからいただきました。この本を読んだ子どもたちの多くは自分の村や町の施設を訪れてその子どもたちと遊ぶようになりました。文学というものはそこに火をつけて火花を飛ばしいるんなことを引き起こすものです。ヒルベルという子は本の中の子どもではなく、生きていく子どもなんです」と語りかけた。

ヘルトリングさん自身、早くして両親を失っている。彼がまだ幼いうちに父親は捕虜収容所で病

# 「ヒルベルって子はいるんですか」

家協会の  
の保護  
子ども  
の養育  
野庭  
生家



「障害をもつ子どもたちは大人に対して生きることを意味を問うているのです」と語るヘルトリングさん(右)

本気で心配してくる人が誰もいなかった。いっしょに遊んでくれる友だちは一人もなくて、信用する人もいなかった。だから

死、母親も自殺している。彼の作品の一つでドイツ児童文学賞を受賞した「おばあちゃん」は本人がモデルになっている。この作品のなかでは、両親を失った一人の子どものおばあちゃんがひきとり、暖かくたくましく育てていく姿が描かれている。「父親があっても、父親がいることに気もつかない子どもだってたくさんいる」とおばあちゃんは言う。子どもにとって両親がそろっているかどうかは幸福の条件ではなく、その子どもと共に泣き、笑い、いっしょに生きようとするものがあるかどうかは幸福の条件だという考え方を述べている。ヘルトリングさんはヒルベルは二つの病気をもっていると言う。一つは、頭痛がしたり、ひきつけを起したり、おなかが痛くなったりする病気、つまり、医者ではなおせない病気である。もう一つは医者ではなおせない病気である。ヒルベルには



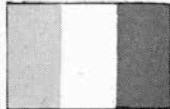
よく読まれている「ヒルベルという子がいた」と「おばあちゃん」

らヒルベルは病気があったので、この病気の方が問題なのである。この病気はみんながそっぽを向いてヒルベルをかわいがる人がいなかったら絶対なおらない病気である。ヒルベルをかわいがってくれる人が多勢いて、そういう人たちに囲まれて、ふつうに、あたりまえの生活ができればヒルベルも生活とはどんなものか学べたのである。

この本を読んだ子どもたちが「ヒルベルってほんとうにいたんですか？」とたずねると、ヘルトリングさんは次のように話している。「うん、いたんだよ。だけど、ヒルベルって子が本当にいたかどうか、そんなことはそれほど大事じゃない。大事なのは、ヒルベルのような病院や施設で暮らさなくちゃならない病気の子どもを君たちが知るといことなんだよ。ヒルベルのような子どものことを親身になって考えなければいけないんだ。施設が引きとってくれると、それでもうんは忘れてしまう。みんなの目の前からあっさり消えてしまうからね。」

障害児をもつ日本の親に対してヘルトリングさんは次のように言葉を結んだ。

「障害をもつ子どもは私たち大人に対して、私たちの想像を越えて生きることの意味を問うているのです。」



連載ルポ

神戸と留学生

その後を訪ねて

◁Ⅲ▷

△フランス▽  
ひよひよいと  
風のようないと  
ピエール・サヴァリさん  
国際人

白杵 百合子  
＜ジャーナリスト＞



ピエール・サヴァリさん

二年位前まで、三宮や留学生のパーティーなどで、よくちよく顔を見かけていたピエールさんのだが、フランスに帰ったという風の便り。

さて、どうやって連絡をと思っていた矢先、彼の親しい元留学生仲間から、現在、日本に滞在中との情報。それも、なんと神戸から一時間足らずの所にある。

訪ねたのは新大阪駅近くのオフィスビルの一室。ネクタイもきりりと、体付きも引き締まり、すっかりビジネスマンの雰囲気か身に付いたピエールさんには、赤いリュックを背負い、オートバイにまたがったちよっと太目のピエール君といった、学生時代のおもかげは見当らない。

「スイスの会社に入ったんですが、ここが出張所なので、又、日本に来ました。でも、よく僕を見つけてましたね」。こちらには、元留学生追いかけてネット・ワークが

世界中に張りめぐらしてあるのを御存知ないよう。

改めてピエール・サヴァリさんの略歴を紹介すると、フランスに生まれ、パリとノルマンディーの大学で電気と電子工学を学んだ後、アメリカの大学で組織工学の修士を終了してから、今度はこの分野では世界で一番進んでいるといわれる日本へとやって来た。この国際派留学生は神戸大学自然科学研究科に入学、四年前に工学博士となった。そして卒業後は、大阪の電気メーカーに就職。

ここでは、高周波インバーターなどの設計を手がけていたのだが、設計だけでなく工場での組立て、それも徹夜の二、三日はざら。土、日もないというような、日本企業のモーレッツ働かせに、会社仕事人間には、やはりなりきれず辞職、勤めた期間は二年間だった。

日本のたいがいのサラリーマンは、彼の前の勤めのようなもの、それは承知の上ではと問うと「あれほどとは思わなかった。僕なりに辛抱しましたよ。それに、先に希望が持てる様な辛抱だったら続けていただろうけど、そうは思えなかった。仕事仲間達との飲み付きあいもありましたよ。でもあれは、疲れるだけね」。

というところで、スイスの企業に再就職。この企業は、半導体測定装置や電流検出器の販売において、世界的に名の知られたところ。彼の専門知識も生かせ、やる気を起こさせる仕事のようである。

「目下、セールスマンの修業をしています」。かかってくる電話の応対も、なめらかな日本語でこなし、転身ぶりは、なかなか鮮やかだ。

しかしながら、転職を考えても彼のように思い通りには。「その気になれば誰にでもできるよ。でも、次の仕



学生時代を知っている白杵さん（中）には弱い（？）ピエールさん。

事のドアは、自分から自分の力で開けなくてはだめ。納得できるものだったら、そのドアを破ってでも入る気持を持たなくては。さすが、自己を大切に作る国の人、求めるものに対する姿勢に自信と強さがある。

久しぶりに帰ったフランスと、これから又新たな仕事場となる日本について「フランスは、生活を楽しむことにかけては日本より上。仕事を終えたら、さっと気分転換できる所が飲む場所だけじゃなく色々ある。しかし、ビジネスとなると今の日本は世界的レベルで動いているからおもしろい。日本で仕事してフランスで暮らしたら最高と思うね。それにしても、日本の環境は益々悪くなっている。このオフィスの窓から外をながめても、アンバラ

ンスなビルばかり建って。街の調和は考えないのかなあ。伝統的なものも生かされてないし」。

この街の調和の無さ、伝統的なものが生かされてないについては何度も聞いたことがあり、シックな石の文化圏に生まれ育ったピエールさんには、我が国の薄っぺらさが気になるらしい。また神戸は、ブルジョワの街と。

前回のインタビュウ時、日本女性について「若い女性達はシャイ」と語っている。その後、見方に変化はと尋ねると「初めは違うかなとも思ったけど、どこの国の女性も同じ」と口ごもる。女性の内面に関しては文化の違いは、さほどなかったようである。まだ独身。

「ピエールは、学生時代には、パーティーだ、なんだと遊んでみたいに見えたけど、いつ勉強したかと思うほど専門的なことも、しっかり身に付け、ちゃんと工学博士にもなったし、今は今でビジネスもこなして感心しますよ。彼は自分を持っているしっかりした人です」と、彼の友人はいう。

確かに今回、久しぶりに彼と話をし、一見、自由に思うがままに生きている人と見えていたが、内面のしんの強さ、努力家であることがわかったように思う。

ピエールさんは将来について、「いつも自由に生きられたらいい」とさらりと言う。こんなセリフが言えるのも自分なりの生き方を、つかんでいるからだろう。

話をしている、留学の成果などと言う質問は、する気が無くなってしまった。留学前、後は関係なく、いかなる時でも、状況でも自分に忠実に生きている人には、成果などと言う大義名分は、似つかわしくないように思えた。

しかしながら、フランスからアメリカ、さらに日本、そしてフランス、又日本とひよいひよいと風のように渡っていく彼こそ国際化した人、国際人というのだろう。国際人は、どこであろうとも、自分のアイデンティティを見失わない人であることを、ピエールさんの生き方が物語っている。



▲真宗大谷派林深寺

この梅は毎年六月頃、二十  
 粒程の実をつけるが、いつの  
 頃からか「この実を子供なき  
 婦人が食すれば妊娠する」と  
 いう言い伝えがあり、子授け  
 の梅として「孕みの梅」「妊  
 娠の梅」という別名がつけら

★「花はありまにあたこのこぶし  
 ひがしみどうの未開紅…」  
 古来、有馬で唄われた俚謡を  
 「有馬ぶし」というが、寛政七年  
 の有馬ぶしに次の歌がある。  
 花はありまにあたこのこぶし  
 ひがしみどうの未開紅  
 はいがた山のいわつゝじ  
 せいりやう院の糸ざくら  
 きよみづの若かへで  
 有明のさくら花  
 み事なことじやいな



# 湯の街

## 有馬歳時記



にむしんの梅▲

この歌にある「ひがしみどう」  
 とは有馬御坊みどうと称せられていた真  
 宗大谷派の林深寺のことである。  
 当寺は慶長六年（一六〇一年）に  
 池之坊法順の開基したもので、昔  
 は落葉山の麓にあったため楓葉の  
 名所として有馬十二景のひとつに  
 も数えられていた。  
 この寺の境内にある紅梅がすば  
 らしい。樹令二百年を越える老梅  
 であるが今も毎年三月下旬頃まっ  
 紅な美しい八重の花が咲きほこ  
 る。また、その梅の蕾の紅色が殊  
 に深いのを賞して「未開紅」とも  
 称されている。

有馬の歴史を語り続ける「いで湯の宿」

## 銀水荘

別館 楽山

TEL (078) 904-0622

別館 光楽

TEL (078) 904-3656

静寂さにつつまれた  
 くつろぎの宿

国際観光旅館

## 陵楓閣

TEL (078) 904-0675  
 TELEX 5627-115

テニスでいい汗  
 いい湯にとっぷり  
 味に集う



TEL (078) 903-1024

木造りの宿



TEL (078) 904-0551

自然の恵みを  
 湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館

## 古泉閣

TEL (078) 904-0731

れている。

「この実をもとめて、ずいぶん遠くからいろんな人が来られますよ」とは十五代目住職・寺林中さん。なるほど、記載されたものを見ると日本国中はもちろんのと外国の方の名前もみえる。よく見ると名前の上に印のついたものがあちらこちらに。この方たちが実際に子を授かった人たちだという。

「身ごもられた方は必ず連絡をくださいます。その時はうれしくてねえ……」お礼の手紙のひとつを読ませて頂いた。結婚して十一年間子どもがなく、この寺を訪れ「妊娠の梅」をもらって帰り食べてみたところ、その効果があらわれたという。手紙にはお子さんの写真と梅の種が同封してあった。

▲住職の寺林さん



「赤ちゃんができたなら、種は返してもらってるんです。また新しい

「妊娠の梅」を育てるために、その実を植えるんです」とご住職。実は年に二十粒ほどしか成らないが何年も前のを漬けて保存してあるという。皿に盛られた梅ぼしを見ていて思わず生ツバをゴクリ。

「食事の時に住職が食べられることはないんですか？」の問いに、「そんな、まさか」と大笑い。

カメラマンと境内を歩いてみた。その中心に、なるほど風雅な姿をした古木が一本。写真撮影の手はずを整えていると、

「それは白梅ですよ：ハハハ」と背中越しに住職の声。

「絵を描かれる方、写真を取る方はたいがいまちがわれます。いかに」曰く因縁」がありそうでしょう」(笑)。本

物は門のすぐ横にあった。木の前に慈母観音が安置されている。「今年はいから開花も早いかもしれません」その言葉に急に春が待ち遠しくなった。

雅ただようくつろぎの館

**中の坊瑞苑**

TEL (078) 904-0781

会議セミナーから御家族づれまで

**有馬グランドホテル**

TEL (078) 904-0181

敷地内から湧き出る  
日本最古の温泉“有馬温泉”

阪急ホテルチェーン

**有馬ビューホテル**

TEL (078) 904-2295代

温泉と演芸と遊技場

**有馬ヘルスセンター**

TEL (078) 904-2291

欽山は典雅な  
日本風の館です

国際観光旅館



TEL (078) 904-0701代

結婚式場を完備しています

 伝統と格式を誇る  
**兵衛**

**向陽閣**

景勝高台の近代旅館

TEL (078) 904-0501代

# 猫じゃらし 「ネコの恩返し」

ラッキー植松



村の子供たちに  
いじめられておった



ある時、そのネコ吉が  
畏にかかって



その昔、ネコ吉という  
名のたいそうな  
イタズラ猫が  
おったそうなの

ネコ吉は、はじめて  
人間の暖かさに触れ  
おじいさんの  
人を疑う事  
を知らぬ  
清んだ心を  
知ったので  
あった



そして  
その晩は  
雪じゃった



そこへ通りがかった  
おじいさんは  
ネコ吉を助けて  
やった



ネコ吉は  
おじいさんの  
家からも魚を  
盗んだりして  
いたのに……



トン  
トン

誰  
じゃな？



そこに雪をかぶるのも  
かまわず立っているのは

ネコ吉  
であった



ネコ吉は

恩返しに

来たという



そして、決してのぞかぬ  
ように言って、奥の部屋へ  
入っていった



ネコ吉は一晩中  
働いていたらしく



物音は  
明け方まで続いていた



これ  
ネコ吉や  
もう  
よからう

と、おじいさんが  
のぞいてみると

ハメ板まで外された部屋は  
もぬけのカラで  
あったそう

あんの  
ヤロー!!!



ガ  
ガラ

ケツ  
ネコ吉なめ  
るんじゃ  
ないぜ



# KOBE MODERN CULTURE



## 音楽

★そこらスベシヤル「パリオペラ座室内オーケストラ」  
3月18日(土) 18時30分 神戸国際会館ホール S席3500円 A席2500円

指揮者 ミツシエル・マルタンを軸にヨーロッパ全土で活躍するパリ・オペラ座管弦楽団の初来日公演。あらゆる室内オーケストラ用レパートリーの他、劇の名曲も数多くもつ。その綿密なアンサンブルと豊麗な音質には定評がある。  
★このチケットを5名様にプレゼント。住所、氏名を明記し神戸っ子「パリ・オペラ座室内楽」係。



精鋭弦楽器演奏者14名の初来日公演。あらゆる室内オーケストラ用レパートリーの他、劇の名曲も数多くもつ。その綿密なアンサンブルと豊麗な音質には定評がある。

★魅惑のサウンドノグレン・ミラー・オーケストラ  
3月25日(土) 18時30分 神戸国際会館ホール S4800円 A4300円 B3800円



指揮者 ライオン・エンジェリッヒ

「ムーソライト・セレナーデ」「真珠の首飾り」など半世紀にわたって世界をめぐって活躍するミラー・オーケストラの来日公演を迎え、日本でもお馴染み。40才という短い

生涯にもかかわらずその名とメロディは不滅の光を放ち続けている。  
★このチケットを4名様にプレゼント。住所、氏名を明記し神戸っ子「グレン・ミラー」係。

★三室堯、セピア色の世界を歌う  
3月25日(土) 18時 神戸文化ホール中ホール 一般2500円 学生1500円



三室堯

関西歌劇団理事でもあり多くのオペラ、クラシックのソリストとして幅広く活躍する三室堯。今回のプログラムもイタリヤ歌曲、日米のトリオ、本歌曲、心に残る歌謡、イタリア、イタリヤ・ナポリ民謡と多彩。なおピアノ伴奏は梅本俊和。

★このチケットを3名様にプレゼント。住所、氏名を明記し神戸っ子「三室堯リサイタル」係。



## 舞踊

★ハンブルグ・バレエ公演「お気に召すまま」  
3月31日(金) 18時30分 神戸国際会館ホール S15000円 A13000円 B11000円 C9000円 D7000円

アメリカ生まれの舞踏家ジョーン・ノイマイヤーによって次々と新しいタイプのバレエを送り続けるハンブルグ・バレエの舞踏家ルグ・バレエ。今回も文学音楽、舞踏が時空を超えて舞臺に開花する。

★劇団神戸公演「熊野」卒塔婆小町  
3月15日(水) 17日(金) 18時30分 18日(土) 14時 18時30分 19日(日) 14時 元町風月堂ホール 一般3000円 学生2000円



## 演劇

昨年好評を得た近代能楽集の中から評判の2作を選び、伊藤傑として初めとして上演。愛と美と死の絢爛幽美の三島美雪の世界が迫力をもって繰り出される。  
★このチケットを10名様にプレゼント。住所、氏名を明記し神戸っ子「劇団神戸」係。



伊藤傑として初めとして上演。愛と美と死の絢爛幽美の三島美雪の世界が迫力をもって繰り出される。

★文学座公演「女の一生」  
3月16日(木) 18日(土) 18時15分 19日(日) 13時30分 神戸文化ホール中ホール 一般3400円 労演会員3100円

上上演回数794回を誇る杉村春子の「女」



杉村春子

の一生。そこには明治、大正、昭和の激動に翻弄され生き続けてきた近代日本の婦人像が感動的に息づいている。  
★S・E・T公演「ゴリゴリ博士の華麗なる冒険」  
3月31日(金) 18時30分 4月1日(土) 2日(日) 13時 17時 新神戸オリエンタル劇場 3500円



三宅裕司ドチキンの店を大儲けさせた博士久々その秘密を小倉久と探究しようと研究室に忍びこむズッコケ忍者部隊。しかしそこには：★「夢去りて、オルフェ」

3月25日(土) 14時 18時30分 26日(日) 13時 曹屋ルナホール 4000円 全席指定



松本典子馬木にまたがら、す平幹二郎で、中年の兄と義妹が、がつて2人で見た夢を実現することのないものへ向って燃える思いを語り合う。セリフの隅々に劇詩人清水邦夫の本領が発揮された問題作の2年ぶり再演。

不安な時代を反映した昭和14年、火事で焼けたまま放置されている遊園地が舞臺に再現される。★「夢去りて、オルフェ」



# 淀川長治

映画評論家



CINEMA 試写室

## 映画はオペラづいて

### リスまで登場の

### ゼツフィレッリの「トスカニーニ」

だいたい活動写真が発明されたころ、写真が現実そのまま生きるがごとく動くというのでただちに思われたのが「音」それも「歌う声」。そこでオペラ歌手に歌わせるタイムを計りテイクオンキで画面と合わせて手回しハンドルですでにレコードに吹きこんだそのオペラ歌手の声を画面と合わせたが、声は二度三度と、ずれて、画面と合わなく大失敗。そのためサイレント時代は歌をあきらめダンス。大正の初めからトーキーの昭和二年（日本公開四年）まではダンス・ダンス・ダンス。タンゴにチャールストンにブラック・ボトム（ニュー・ステップ）、すべてこれ映画館は、なま伴奏でダンスならダーダネラ。タンゴならアルゼンチン・タンゴなんでも。チャールストンならフウにテルミにチチナとゆきあたりばったり。



左端、黒い衣裳の美女が  
歌姫ナディア(エリザベス・テイラー)

そしてオペラは、はるかにサイレント映画とは別世界であったのだ。ところが「バリアッチ」「椿姫」「カルメン」などはそれらの当時の人気オペラ歌手が歌わずして苦しみ主演をしたこともあったのだ。とにかくオペラどころかずうーつとのちのプレスリーでさえ「G・I・ブルース」（一九六〇）までは、歌があるから面白くねえと嫌やがられ、ビング・クロスビー映画はボブとの珍道中シリーズにいたるまでは興行連中から総すかん。トキーは豪華けんらんたるミュージカルのみに拍手を送ったものだった。ところが近頃ようやくにしてオペラの何かを知り始めてきた。あたかも歌舞伎から文楽にこのみがるがごとく、つまりはこくを求め酔うことにせいたくということになってきた。というのもミロス・フォアマン監督の「アマデウス」（一九八四）を見たり、ゼツフィレッリ監督の「トラヴィアータ」「オセロ」ロージ監督の「カルメン」を見るほどにオペラ独特の豪華に加えてその物語の時代めいた悲劇が逆にクラシック美術をあふらせ、そのうちに今のパサパサ・ドライのアクション映画を逃れて「悲劇」に再びそれを見るとき涙を求め出してきた。となるとオペラは、その物語のクラシックがかえって見るものを楽しませ、いまここにまたもやゼツフィレッリがアルトゥーロ・トスカニーニ（一八六七—一九五七）を映画化し、このたびはオペラの名作、オペラの名歌手、これらを離れ、イタリア音楽の名



トーマス・ハウエルとソフィー・ワード

はそういうことよりも今の世の中が、世界的にぜいたくとなりその豊かさが、涙にぬれる。楽しみを豪華なる音楽から求めようとしていることを見抜いたと言うよりもゼツフィレッツ自身身の体質がこの今の世のオール・ヌーヴオーのモダン趣味と合って、音楽と

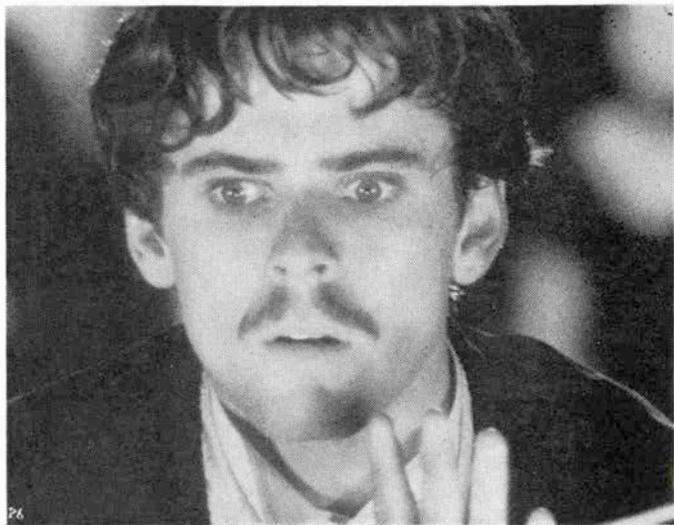
指揮者を主人公とした。しかし九〇歳で亡くなったこのトスカニーニのこれは若き日を、トーマス・ハウエルをもって演じさせ、今年まだ二十二歳というハウエル、映画は「E・T」「アウトサイダー」「ヒットチャー」「ミスター・ソウルマン」「サマー・デイズ」と、いまだ本格的な主役を持たぬこの若すぎるほどのこの若きハウエルにトスカニーニの大役を持たせたことでこのイタリア一九八八年大作は客の目をひき、さらに何とエリザベス・テイラー（五十八歳）が当時、現在の歌手のナディナ・プリシヨフに扮し、しかも劇中劇のオペラの舞台「アイーダ」でリズが堂々と歌うのには呼吸も止まりかけられるおひともあるが…これは有名ソプラノ歌手アブリーレ・ミッロに依る吹きかえの声。それにしてもこのリズの若さはお見事なものである。

オペラ・ブームを招いた映画その中で花形監督ゼツフィレッツは「椿姫」「オセロ」と続けたあと今度は指揮者に主人公を移してもなおオペラ名作への懐かしさを隠しきれぬ熱の入れよう。というのも彼は映画以上にオペラ演出の経験ふかくその始まりはオペラの衣裳がかり、オペラの舞台セットがかり、というゆえに華麗なるオペラへの郷愁を捨て切れぬというのであろうか。実は

美術そのクラシックをモダン美術として再現の楽しみを彼自身の体質で楽しんでるのであろうか。

さて若き日のトスカニーニ。十八歳。チェロを愛し、やがて思いがなつてミラノ・スカラ座楽団の採用試験。

ここで試験官の冷たさに腹を立て、大切な試験の途中で座を立った。この彼を見たパトロンのロッシが彼を南米のリオ・デ・ジャネイロへ連れてゆく……このあたりからセラ弾きの若きトスカニーニが、やがて名指揮者へと才能を磨くこのトスカニーニを若きトーマス・ハウエルが全力しぼってつけひげも可愛く演じとげるこの力演。くわえて華麗なるリズの登場。このリズのパトロンにフィリップ・ノワレ。さらにさらに若きアルトゥーロ・トスカニーニの父になつてフランコ・ネロが出演の、この配役のこのみもどうやらフランコ・ゼツフィレッツらしく、彼のオペラ映画がただ単にクラシック音楽その名曲の教科書然とすましておらぬところがまた私たちに嬉しいのでありますなあ。



トスカニーニ——イタリアが生んだ今世紀最高の指揮者トスカニーニ（1867～1957）の青春時代を描く。監督フランコ・ゼツフィレッツ。神戸ではアサヒシネマ、大阪ピカデリー2にて上映中

## SPECIAL MESSAGE

### 神戸百店会だより

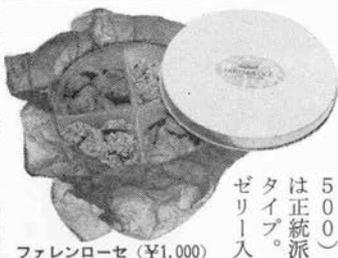


## SPECIAL GIFT

★3・14には…

日頃の感謝の意をスマイルに伝えたい貴男に、ゴンチャロフが贈る今年のホワイトデー。

優しいピンクの花柄に包んだ薄型ホワイトチョコの詰あわせ・モアリッチ(¥500)



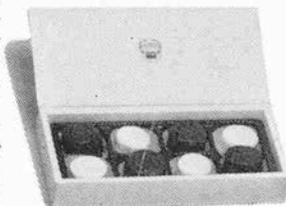
は正統派タイプ。ゼリー入

ファレンローゼ (¥1,000)

マシユマロ(¥500)は、可愛い人に。大人の雰囲気ならファンシーチョコレートのを組合せて、一粒一粒に心を込めてみて(¥350) ¥1000)。もちろんレギュラー商品も豊富に揃っている。

## ★甘さと苦さのコンビ

日本を代表するチョコレートメーカー・コスモポリタンのラインアップ。スタンダードな詰合せ、



チョコレートマシユマロ (¥500)

パレンティナ(¥500、¥800、¥1000)。ホワイトチョコの詰合せ、ピクトリアン(¥500、¥1000)。その他、今年の新商品は、マシユマロの外にチョコレートコーディングしたチョコレートマシユマロ。チョコのほろ苦さとマシユマロの柔かな甘さが新鮮。

●お詫びと訂正 本誌2月号におきまして、コスモポリタン製菓とゴンチャロフ製菓の商品写真が入れ替わっておりました。関係者各位にご迷惑をおかけしましたことをここに謝罪申し上げます。

## OPEN

★ジュイフルエレガンス レノマショップとしてヤング層に人気があった「ペニヤレノマ店」がリフレッシュオーバーン。「Wing(ウイング)」として新たに数種類のブランドを加えた商品



店頭にて松谷社長・専務

## FAIR

### ★「一世紀の食卓」

神戸市制百年をむかえる今年、歴史の重みを食にあらわした「一世紀の食卓」と題された特製のメニューが作られる。明治15年に創業され、百有余年の歴史をもつオリエンタルホテルならではの料理の数々…。

カロリン、ポターージュクリーム、車えびのコキシル、サラダオペラなど、オリエンタルホテル13代目総料理長が、技術の粋を凝らして再現した旧居留地時代の味。西洋料理なら神戸という伝統の礎となっているだ

構成は、より洗練されたペニヤらしいインポートテイストにあふれている。

2月3日のオープン日には松谷社長、専務の二人も店頭を顔を出し、訪れる人にフアッション・アドバイザーの光景もみられた。

「今までのワンブランドショップで、やっていくよりも、バラエティをもたせてお客さまを選んでいただける「レノマライフ」として楽しんでもらおうと思っています。この店でしか取り扱っていないブランドもあるので、ぜひとも一度ご覧下さい。」とスタッフたち。

けにグルメを称する人も、ご家族連れもぜひともこの機会にご賞味下さい。

お一人様¥9,000円(税・サ共)期間3月18日(土)～5月7日(日)

■予約・問合せは078・3318111スカイレストラン・ファールまで



一世紀の食卓



# K.F.S. NEWS 145

神戸ファッション市民大学OBによるグループ  
神戸のファッション都市化をめざす

事務局/神戸市中央区東町113-1 大神ビル9F  
月刊神戸っ子内 TEL.078-331-2246

●1月の新年会

## 恒例の新年会は有馬で賑やかに!

毎年、恒例になっている K.F.S. の新年会は今年もご晶屑の“VIVI 有馬”で1泊2日。中島正義会長、高橋克彦、市野木江充子副会長、他約20名が参加した。

1月16日、阪急六甲駅に集合し、午後3時に出発した一行は現地・有馬に午後5時に到着した。温泉を愉しみ、美味しいお酒と豪華な料理を味わい、くつろいだ雰囲気の中で年に一度の新年会を楽しんだ。

一泊ということで、ゆっくりと過ぎたメンバーは日頃の忙しさからの疲れもいえ、新たに会としての結束を固めた。

▼日頃のいそがしさから開放…



▲賑やかな宴会の様子  
◀くつろいだ雰囲気



### ●3月のマンスリーサロン

テーマ/“色”が社会  
を動かす時代

講師 今岡 早絵子氏  
＜カラーリスト＞

とき 3月17日(金)

PM6:30～8:30

ところ 三宮センター  
プラザ16F 3号室

会費 1,000円



#### ＜講演内容＞

近年、ニュービジネスとしてにわか  
に注目を浴び始めたカラーコンサルテ  
ィング。

今回の講演では“色”が社会や個人  
に及ぼす効果について語っていただく  
K.F.S.の公開講座です。





SAMOTO CLINIC

佐本  
産科

ママといっしょに



高橋 維磨クン (S. 63. 12. 11生)

ママ・高橋 直子さん

伊丹市瑞ヶ丘在住

「個性豊かな子に育ててほしいと願っています」

## ★佐本産科・婦人科

佐本 学

神戸市兵庫区中道通4-1-15

☎575-1024(病室☎576-9639)

市バス上沢4停南スグ

実験交流サロン

## シアター・ポシェット

3月の公演

4日(土) 19:00 一人芝居「弥撒」

5日(日) 14:00 ディケット作

劇団・妖精室

(有料)



### ★シアター利用のご案内

- 曜日、時間/土、日曜日(通常) AM10:00-PM8:00
- 費用/ホール設備の使用無料。光熱、空調、管理費のみ実費
- 付帯設備/グランドピアノ・エレクトーン・録音、音響機器、ミキサー、照明コントローラー・テープレコーダー、マイク、映写機等
- お申し込み、お問い合わせ  
そごう前センター街東南角、さんちか入口  
〒650 神戸市中央区三宮町1丁目5-1 住友銀行ビル6F  
佐本小児歯科 佐本進 ☎331-6302~3

びっと・いん



★飲むなら、飲めば

NOMIENA

水の溶けるかすかな音が耳に届き、そして忘れていた時の流れを思い出させてくれる。センスの良い軽いジョークがカウンター越しに交され、それはスリリングな映画でも観ているようにわくわくした気持ちにさせてくれる。

街がいつせいに夜遊びのための化粧をし始める頃、シヨットバーノミーナもその日のためのわくわくするような気持ちは用意する。そして小さな扉を押し開けると物語は始まる。



スリリングな物語が始まりそう

■中央区下山手通2-11-30  
T Nビル1F 電話333-1654  
45PM-4AM 年中無休

★香港の本格的「飲茶」を

本場の香港では習慣の飲茶。飲茶とは香り高いお茶



グルメシティー神戸の新しいかたち

を何杯もおかわりしながらなごやかな雰囲気の中で、点心や小菜などの軽い食事を楽しむスタイルのこと。

一品あたりの単価が低いので商売的には難しかった飲茶だが、支配人の施さんの「どうしても今の香港の飲茶のイメージをそのまま日本で味わってもらいたかった」という強い要望が、群愛飲茶となって現れた。約百種のメニューの中で絶対のおすすりは、かにみそ入しゅうまい(4個入4

00円)。おやつ気分を賑やかに楽しんで下さい。

■中央区中山手通3-15-18  
電話333-17800 水曜休

11AM-10PM

★アダルトな昼下がりに

グレーを基調にした内装がアーバンアダルトな雰囲気のお店としてワインタ

イムしか開けていかなかったのを「お客様からのアドバイスでコーヒータムの設定だからです。」と太田さん。ゆったり座りやすい椅子や落ちついてくつろげるスペースが嬉しい。

夜と昼とではBGMを多少変えるといった目に見えないところでの心遣いもくつろぎのためのスパイスなのかも知れない。まさに都会の中の隠れ家といえる。



グレーを基調の落ち着いた内装

■中央区北長狭通1-生田新道シマ  
夕靴店2F 電話331-5023  
コーヒータム 12PM-6PM  
ワインタイム 6PM-12AM

★こだわりの

コーヒーマ専門店

デュエット・コール  
カードをプレゼント

二人の  
専用伝言  
ダイヤル  
が持てる  
「デュエ  
ットコー  
ル」カー  
ドが新登  
場!

二枚一組のカードを一枚は自分で持ち、一枚は彼(彼女)に渡します。この二人だけの番号を使うことによりメッセージのプライバシーが守られる、というもの。

24時間、全国で利用できる、メッセージは48時間保存されます。利用回数60回、有効期間3カ月で、価格は1500円。百貨店、



書店、コンビニエンスストア、喫茶店などで販売しています。

■シティサービス(株)802  
BOX31サービスNO.01  
3531サービスNO.01  
このカードは、各店舗にプレゼント。住所・氏名・番を記入のうえ、月刊神戸3月号のうへといんデュエットカードに「保」まで。

コーヒーにこだわりを持つていると自負する人はなかなか大ぜいいるが、そんな人たちにびったりの店が花咲く街角PART2。



こだわり派におすすぬ

もましてコーヒーの味はGOOD。自家焙煎した豆で入れたコーヒーは客の好みによってマスターがブレンドを微妙に調整。また器もウエッジウッド、ミントンと英国王室御用達が入り。その上、カップキープも出きるとあってこだわり派には嬉しい限りです。

■北区徳山町2-12-1 木曜休  
■594-0008 10 AM~9 PM 駐車場有

★心をこめた一杯を

三宮の喧嘩から少し離れて、ゆつくりとコーヒーを味わいたい。そんな時におすすぬのスポットがトアロッド珈琲倶楽部。

萩原珈琲の本店でコーヒーサービスの基礎からみっ

せ。

フロアーは黒と金を基調に、マハラジャならではの象牙をデザインしたゲートがステージを囲む形で、150坪のゆつたりした面積。それにフロアーを見渡



香り高い珈琲をお楽しみ下さい。

ちり修業したオーナーの深山さんが独立して、永年の夢を実現して開いた店だけに、すみずみにまで行き届いたサービスが嬉しい。メニューはドリンク中心で、ホットコーヒー350円、モカ450円、カプチーノ500円。一杯の愉し

せる中二階がプラスされる。

入場料は、平日で男性が4000円、女性3500円、金・土・祝祭日の前日は5000円UP。もちろん他店と同様に男性同志やジェンズ、スニーカーなどでの入場は出来ない場合があるので悪しからず。

■マハラジャのオープン記念として嬉しいお知らせ！  
1名様無料ご招待+同伴者2名様を1000円割引き券を读者20名の方にプレゼント。  
住所・氏名・費を記入の上、神戸市中央区東町1-13-1 大神戸ビル 月刊神戸っ子「びっ」といん・マハラジャ」係まで。



酒にこだわるスペース

みを心ゆくまで味わえる。ケーキ好きのあなたにはアマンディイヌのケーキも。■トアロッド・岸田ビルなにわ銀行地階 9時~20時 費321-2166

★オールドアイズスの音楽  
そして隠れ家のスペース  
東門筋中ほどをちよっと東に入ったところに神戸ではめずらしいジガーバーがオープン。EASY、Sと

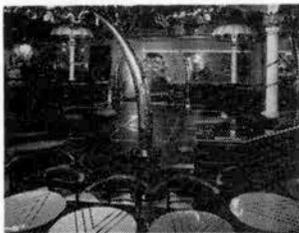
●デイスコ

マハラジャ

NEW OPEN

中央区中山手通1-5-5  
タニオビルB1F  
費321-2500 6 PM~  
年中無休

デイスコの草分け的存在のマハラジャが、新しく神戸に3月24日オープン！キング・オブ・デイスコとして幅広い客層に愛され、ファッショナブルゾーンとしてたえず流行の発信地となってきたマハラジャだけに今回神戸でのオープンは、神戸っ子にとって嬉しい知ら



象牙をモチーフのゲートがマハラジャ

■マハラジャのオープン記念として嬉しいお知らせ！  
1名様無料ご招待+同伴者2名様を1000円割引き券を读者20名の方にプレゼント。  
住所・氏名・費を記入の上、神戸市中央区東町1-13-1 大神戸ビル 月刊神戸っ子「びっ」といん・マハラジャ」係まで。

「酒にはさまざまな顔があります。お客様には本当の酒の顔というものを知ってほしい」とマスターの淡路さん。美味しい酒が飲めそうです。

■中央区中山手通1-14-1  
大江ビル1F 費333-6551  
6 PM~2 AM 日曜休